

2024 年度

定期総会

2024年7月11日

 公益財團法人日本電信電話ユーザ協会

鯖江地区協会

1 2023年度事業報告及び決算承認の件（第1号議案）

• 2023年度事業報告	1
• 2023年度収支計算書	7
• 貸借対照表・財産目録	8
• 監査報告	9

2 2024年度事業計画及び収支予算等の承認の件（第2号議案）

• 2024年度事業計画	10
• 2024年度収支予算（案）	15

3 役員選任の件（第3号議案）

• 役員等選任（案）	16
------------	----

参考資料	17
------	----

[第1号議案]

2023年度事業報告及び決算承認の件

日本電信電話ユーザ協会福井支部は、公益財団法人として2大事業である「ICT活用推進事業」及び「テレコミュニケーション教育事業」の普及拡大に向け、各種施策や会員サービスの充実等に取り組んでいるところです。

2023年度におけるICT活用推進事業としては、全国で視聴が可能なICTセミナーを北陸3支部合同で開催した他、他支部で開催しているセミナーについても福井支部内の会員のみならず非会員のみなさまにも広くご視聴いただくなど、新たなサービスやデジタル技術を積極的に発信して参りました。テレコミュニケーション教育事業としては、電話応対コンクールの予選会をリモート、代表選考会を集合形式で実施し、参加される事業所の要望や職場環境等も踏まえた開催形式といたしました。また、競技模様はYouTubeにてオンライン配信し、より多くの方にご視聴いただけるような仕組みを構築するなど、会員の皆さまの要望、利便性等も考慮した施策を展開してきた一年でありました。

2023年度における具体的な実施状況は以下のとおりです。

1、テレコミュニケーション教育事業について

(1) 電話応対コンクール

2023年度の問題は、「寄り添う気持ちで、届ける安心と満足」をテーマに掲げ、自然な言葉のキャッチボールを通じて「お客様のニーズを把握」し、

「ニーズに適した商品をご紹介する」を目指し、競技に臨んでいただきました。62回目となる「電話応対コンクール全国大会」の福井県予選会は、2023年7月26日(水)武生商工会館に大会本部を設け、リモート形式で開催しました。鯖江地区協会からは1名が出場し、嶺北他地区から48名、嶺南地区から2名の参加者とあわせて51名で競い合いましたが、惜しくも優秀賞には選出されず、福井県代表選考会出場には至りませんでした。

(実施状況)

大 会 等 名	参 加 者 数	地 区 協 会 别 参 加 状 況
県 予 選 会	51名	福井：43、大野勝山：1、鯖江：1 武生：4、敦賀：2
県 代 表 選 考 会	27名	福井：23、武生：3、敦賀：1

(2) 電話応対技能検定

福井会場では、2級の技能検定を6月に、3級は5月、9月に、4級は12月に福井県生活学習館にて実施しました。

(実施状況)

受験種別	人 数	地 区 協 会 別 状 況 (人 数)
2級 受験	3名	福井：3名
2級 資格取得	0名	
3級 受験	6名	福井：6名
3級 資格取得	6名	福井：6名
4級 受験	6名	福井：8名 (2名欠席)
4級 資格取得	3名	福井：3名

(3) 電話応対等研修

4月期には新入社員を対象とした「接遇・マナー、電話応対研修」を実施しました。11月期には入社歴の浅い方や接客業務従事者等も対象とした「フォローアップ研修」を実施し、新入社員には入社後の振り返り、その他の方には更なるスキルアップを図っていただきました。

また、新たな研修として現役のアナウンサーを招き、コミュニケーション能力向上セミナーを開催、43社64名(うち非会員25社32名)の方が受講され、長年の経験で培ったノウハウや経験談などをお話しいただき、大変好評でした。さらには、各企業に出向いての研修申込みもあるなど、商工会議所との連携効果により参加者数の増加に加え、新たに参加された企業も増えるなど、協会事業の理解促進と価値向上が図れました。

(実施状況)

種 別	回数	参加者数	地区協会別状況（回数）
新 入 社 員 研 修	4回	87名	嶺北：3回、嶺南：1回
フ ォ ロ ー ア ッ プ 研 修	3回	34名	嶺北：2回、嶺南：1回
コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 能 力 向 上 セ ミ ナ 一	1回	64名	嶺南：1回
出 前 研 修	1回	10名	福井県民生協
ク レ ー ム 応 対 研 修	6回	20名	石川、富山へ相乗り
合 計	15回	215名	

2、ICT活用推進事業等について

（1）情報通信に関するセミナー

NTT 西日本福井支店の支援を仰ぎ、地区総会や部会等と連動し、ICT の最新情報や地域の課題解決へヒントとなるセミナーを開催しました。

また、北陸3県合同セミナーをはじめ、協会各支部との連携によるオンラインセミナーを多数開催し、多くの会員様等にご参加いただきました。

ICT関係及び経済・国際・文化情勢を反映した講演会ならびにセミナーの実施状況は以下の通りです。

■ICTビジネスセミナー

支 部	1月24日	3県合同オンライン経営セミナー	視聴者 56名	「世の中の生成AIの動きについて」 講師＝西日本電信電話株式会社福井支店 ビジネス営業部長 倉田 鋼志 氏 「DXは日本を変えるのか」 講師＝社会学者、作家 古市 憲寿 氏
-----	-------	-----------------	------------	--

■講演会

鯖江地区	7月 6日	鯖江商工会議所	参加者 17名	「オフィスで取り組むべき多層防御」 講師＝西日本電信電話株式会社 福井ビジネス営業部 遠藤 修平 氏
------	-------	---------	------------	--

(本部、他支部等開催)

開催日	主催元	セミナーテーマ
2023.5.12	北海道	・地域活性化に向けたDXへの期待 【講師】NTT東日本北海道南支店 工藤 晶宣 氏 ・医療ヘルスケア分野におけるNTT東日本の取組み 【講師】NTT東日本ビジネスイノベーション本部 高桑 隆一郎 氏 ・北海道の地域医療における課題、最新技術活用による遠隔医療の今後について 【講師】むかわ町国民健康保険標準別診療所副所長 香山 リカ 氏
2023.5.26	本部	地域の課題解決に向けたICT技術等の活用について～デジタル社会で必要となる中小企業のDXと新連携による新たな価値づくり
2023.6.28	近畿	2023サイバーセキュリティ対策講座 Vol2.0 ・サーバー空間をめぐる脅威の情勢と対策、内部不正による情報漏洩対策 【講師】警視庁サーバーセキュリティ対策本部 ・企業におけるサーバー脅威・事故に対する適切な対策とは 【講師】東京海上日動火災保険各部式会社 ・基本から再確認！2024情報セキュリティ口座 【講師】ユーフ協会 近畿事業推進部長 川端 文雄 氏
2023.7.5	近畿	大前さんに学ぼう！ DX戦略の成功条件(先行事例に学ぶDXの導入・活用ポイント)
2023.7.13	東京	ユーキョーブレミアムウインズセッション2023 ・ICTセミナー「スマホ活用仕事術 2.0」【講師】株式会社ドコモビジネスソリューションズ 岡本英子 氏 ・SDGsセミナー「私たちと一緒に地球の未来を守ってください」【講師】SDG's 地球防衛隊リーダー 佐々木 明音 氏 ・経営セミナー「岐路に立つ日本」【講師】信州大学特任教授、法学博士、ニューヨーク州弁護士 山口 真由 氏
2023.7.26	近畿	経営者のためにDXリテラシー講座
2023.8.24	四国	「メタバース」とは何か？～マネタイズのポイントと今後の動向～ 【講師】中央大学 国際情報学部教授／政策文化総合研究所所長 岡崎 裕史 氏
2023.9.7	北海道	分身ロボット 社会参加の窓口・人手不足解消の光！ ・分身ロボットOriHimeが可能にする“適材適所社会”【講師】(株)オリティ研究所CVO 吉藤 オリ 氏 ・産業DX・地方創生を加速させるローカル5G／ギガらく5G 【講師】NTT東日本 ネットワーク推進本部 西原 英臣 氏
2023.9.29	東京	デジタル人材がいない中小企業のためのDXセミナー ・「中小企業には中小企業のDXがある」【講師】(株)N I コンサルティング 代表取締役 長尾 一洋 氏 ・「中小企業のお客さまの業務効率化や生産性向上を実現」【講師】NTTコミュニケーションズ(株)コモンズセキュリティ
2023.10.6	近畿	経営者のための情報セキュリティ講座
2023.11.1	近畿	サイバーセキュリティ対策講座
2023.11.2	中国	・DX時代に求められる人材像とリスキリングの重要性 【講師】(株)NTTHumanEX代表取締役 玉池 明 氏 ・宇宙に行くということ 【講師】宇宙飛行士 合同会社未来圏代表 野口 聰一 氏
2023.12.4	東京	インボイス制度・電子帳簿保存法対策セミナー ・インボイス制度等の実務対応の本質的な課題と対処のポイント 【講師】公認会計士 コンサルタント 川口 宏之 氏 ・まだ間に合う！インボイス残業を減らすためのDX化のポイント 【講師】NTT東日本ビジネス開発本部 中村 聰子 氏
2023.12.8	本部	AI等の最新ICT技術がもたらす、新たなビジネス環境への対応等について！ ・事業視点で知りたいAI基礎技術とDXプロセスにおける活用 【講師】株式会社DMMアイデアクラウド取締役 古波駿 大己 氏 ・IOWNがもたらす産業・社会の変化 【講師】NTT研究企画部門 川島 正久 氏
2023.12.15	富山	ゑびや大食堂のデータ活用事例～売上6倍 利益率80倍UPの実績～【講師】有限会社ゑびや／株式会社EBILAB代表取締役 小田島 春樹 氏
2024.1.10	近畿	あの大前さんに「2023年経済から見た今後の経済三通り」を学ぼう
2024.2.8	九州	・学校では習わない睡眠のあれこれ 【講師】NTT PARAVITA(株) 代表取締役社長 中野 康司 氏 ・ピンチのあとにチャンスあり 【講師】日本ラグビーフットボール協会副会長 清宮 克幸 氏
2024.2.15	埼玉	・生成AIの現状と可能性 【講師】NTT東日本 ・野球人生から学んだチャレンジ精神 【講師】元プロ野球選手 NPO法人 THANKYOUFUND代表理事 矢野 照大 氏
2024.2.15	関西	・サーバー空間をめぐる脅威の情勢と対策、内部不正による情報漏洩対策 【講師】警視庁サーバーセキュリティ対策本部 ・企業におけるサーバー脅威・事故に対する適切な対策とは 【講師】東京海上日動火災保険各部式会社 ・基本から再確認！2024情報セキュリティ講座 【講師】ユーフ協会 近畿事業推進部長 川端 文雄 氏
2024.2.21	千葉	・生成AI(ChatGPT)について 【講師】デジタルグラフィックス株式会社 代表取締役 河村 知明 氏 ～AIがもたらす未来～ 人工知能の現在とこれからの地域社会【講師】東京大学薬学部・教授 池谷 裕二 氏
2024.2.28	東海	withコロナ・afterコロナの働き方と経営改革 【講師】トレンド評論家 牛窪 恵 氏
2024.3.1	千葉	・ビヨンド5G時代の展望～世界を見据えた企業戦略を～ 【講師】早稲田大学大学院経営管理研究所・教授 長内 厚 氏 ・Bリーグチャーマンに学ぶ ビジネスの革新と地域社会への貢献 【講師】ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ理事長 島田 健二 氏
2024.3.4	東北	・持続可能な発展を可能にする地球循環型社会の実現 【講師】NTT東日本 まちづくり推進部 中川 応能 氏 ・職場のメンタルヘルス～文明や科学技術の発展よりも大切なこと こころの羅針盤 人生を迷わぬために 【講師】日本メンタルヘルス協会代表 衛藤 信之 氏

3、会員数状況

2023年度末の会員数は46会員となり、前年度より2会員減少しました。

2022年度末	新規加入	退会	純増減数	2023年度末
48	1	3	▲2	46

鯖江地区

2023年度 収支計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(1) 収入の部

(金額単位：円)

勘定科目		決算額 (A)	予算額 (B)	差額 (A)-(B)	
大科目	中科目				
会員収入	会員会費収入	90,000	92,000	△ 2,000	
		90,000	92,000	△ 2,000	
		90,000	92,000	△ 2,000	
(当期収入合計)(ア)		60,086	60,086	0	
前期繰越収支差額		150,086	152,086	△ 2,000	
収入合計(イ)					

(2) 支出の部

(金額単位：円)

勘定科目		決算額 (A)	予算額 (B)	差額 (A)-(B)	
大科目	中科目				
管理費	会議費 諸経費	80,224	59,000	21,224	
		77,274	55,000	22,274	
		2,950	4,000	△ 1,050	
内部取引支出※1		6,873	10,000	△ 3,127	
		87,097	69,000	18,097	
当期収支差額(ア)-(ウ)		2,903	23,000	△ 20,097	
次期繰越収支差額(イ)-(ウ)		62,989	83,086	△ 20,097	
支出合計		150,086	152,086	△ 2,000	

※1 内部取引支出：支部運営経費等の地区協会負担金（通信料、年会費請求・回収委託費、システム使用料等）

鯖江地区

2023年度 貸借対照表

2024年3月31日現在

(金額単位：円)

資産の部		負債の部		
勘定科目		金額	勘定科目	
大科目	中科目		大科目	
流動資産	現金預金 未収金 内部貸付金	62,989 40,140 2,000 20,849	流動負債	0
			負債合計	
			正味財産の部	
			一般正味財産	62,989
			正味財産合計	62,989
			(正味財産増減額)	(+2,903)
			負債及び正味財産合計	
			62,989	
			資産合計	
			62,989	

2023年度 財産目録

2024年3月31日現在

(金額単位：円)

勘定科目		明細	金額		
大科目	中科目				
流動資産	普通預金 未収金 内部貸付金	福井銀行鯖江支店	62,989		
			40,140		
			40,140		
			2,000		
			2,000		
		会費 協会本部	20,849		
			20,849		
			20,849		
			20,849		
			20,849		
資産合計			62,989		
正味財産			62,989		

監査報告

監査報告書

2023年度の財務諸表及び関係書類は、適法かつ正確であることを認めます。

2024年 5月 15 日

監 事

鯖江市桜町2-2-36

株式会社福井銀行

鯖江エリア統括店長兼鯖江支店長 坪川 義彦 

監 事

鯖江市三六町2-5-12

株式会社北陸銀行

さばえエリア統括兼鯖江支店長、神明支店長 打出 優 

[第2号議案]

2024年度事業計画及び収支予算等の承認の件

2024年度の事業運営においては、コロナ禍で培ったICTを活用したリモート方式の事業運営方法を更に進化させながら、公益財団法人として普く広く協会事業のプレゼンス向上に向け、これまで以上に各商工会議所との連携強化を図り、協会会員のみならず商工会議所会員の方々等にも、事業運営の発展に資するような情報発信、活動の充実を図って参ります。

ICT活用推進事業については、中小企業のDX導入支援やセキュリティ対策、近年話題となっているAI等の活用事例などの紹介を、オンラインでのセミナー、ICT講座等にて積極的に情報発信して参ります。あわせて、各商工会議所やステークホルダーの皆様と連携した地域密着型セミナー開催等にも積極的に取り組みます。

テレコミュニケーション教育事業においては、電話応対コンクール、企業電話応対コンテスト、電話応対技能検定等を通じて、参加企業における電話応対品質の向上や参加者のスキルアップ等にお役立ていただけるよう更なる改善を行います。

また、根強い人気があります「新入社員研修」「フォローアップ研修」「クレーム電話応対技能向上研修」など、各種研修の更なる充実化と講師のスキル向上にも努めて参ります。

さらに、会員特典として年々利用者が拡大しています「e ラーニングサービス」「ウィルスメール訓練」等についても、その有効性を積極的に発信し、会員企業の人材育成の一環としてお役に立てるよう務めて参ります。

当協会では、各商工会議所等との連携を更に強固なものとし、中小企業の皆様へDX導入やICT活用の一助となる事に加え、新型コロナウイルスの影響から緩やかに回復

している中、テレコミュニケーション教育事業への参加者拡大を目指すために、協会ホームページや情報誌、メールマガジン等を活用して各種情報を広く周知、発信していくことにより、ICT活用推進事業やテレコミュニケーション教育事業の推進を通じて、地域課題の解決や地域活性化に寄与した事業展開を目指して参ります。

I 基本方針

ICT活用推進事業については、業務改革やコスト削減等の様々な課題解決に向けたDX導入や不安定な世界情勢等を背景に対策が急務となっている情報セキュリティ、ChatGPT をベースとしたテキスト生成AIなど、最新技術のICT活用事例等のご紹介や会員特典により、皆様の課題解決にお役立ていただける情報発信を積極的に行って参ります。また、テレコミュニケーション教育事業については、より多くの方にご活用いただけるように広く事業紹介及び参加勧奨を行うとともに、事業内容の更なる充実に取り組みます。

II 具体的な取り組み

1. テレコミュニケーション教育事業

(1) 電話応対コンクールについては、最近の若者を中心とした「電話恐怖症」克服への処方箋として、未参加企業、未参加事業所への積極的な参加勧奨を行う等、参加拡大に取り組みます。福井大会においては、大会模様をより多くの方にご覧いただけるように今年度も継続してYouTubeによる映像配信を行うこととします。また、参加事業所および参加者にとって有益な施策となるよう、内容の充実化、改善等にも取り組んで参ります。

(2) 企業電話応対コンテストについては、様々な機会をとらえて事業内容の紹介を行い、参加拡大に取り組みます。また、参加いただいた企業には、業務の振り返りにいち早くお役立ていただけるよう、ＩＣＴを活用した報告書のデジタル提供を行います。

(3) 電話応対技能検定については、高校・大学等教育機関や新たな企業に対して検定の仕組みを育成手段として活用いただくことについて提案するとともに、合格者に対し上位級へのチャレンジを促すなど、受検者数の拡大に取り組みます。また、指導者級資格保持者の指導力や審査力の向上にも取り組みます。

(4) 電話応対・ビジネスマナー等研修については、集合形式の他、リモート方式等ＩＣＴを活用し、受講者が参加しやすい方法で開催するとともに、参加者のビジネススキルの向上等にお役だていただけるよう内容の充実に取り組みます。

2. ＩＣＴ活用推進事業

(1) ＩＣＴ活用推進事業については、好評いただいている北陸3支部合同による著名人を講師としたオンラインセミナーや、他支部開催のオンラインセミナーにおいても各種媒体等を通じて積極的に周知し、多くの方にご視聴いただきました。

(2) 2024年度においても、引き続き企業の課題解決や生産性向上に向けたＤＸの導入や、不安定な世界情勢を背景に更に意識が高まっている最新の情報セキュリティ対策、コールセンターや企業の問い合わせ手段として活用されつつあるChatボット機能に使用されている最新技術「ChatGPT」、ＩＣＴを活用した企業の働き方改革、地域課題・まちづくりを解決するＩＣＴなど、ＩＣＴ活用推進セミナーの主要テーマとしてご提供していきます。

(3)あわせて各商工会議所やステークホルダーの皆様と連携した地域密着型セミナーについても積極的に開催して参ります。

3. 会員サービスの充実および新規会員獲得活動の強化

今後とも会員企業のご意見を積極的にお聞きし、会員の方々の満足度の向上を目指すとともに、ＩＣＴセミナー等に参加いただいた会員以外の方へも、当協会事業に対する認知度向上に向け、更なる情報提供やイベントへの参加勧奨等を積極的に行い、新規会員獲得活動を強化して参ります。

また、当協会自身がＩＣＴ活用モデルとなるべく、積極的にＤＸ等の導入を図るとともに、協会業務の効率化・集約化など、さらなる改善にも取り組んで参ります。

*事業活動の具体的な取り組みは、別表のとおりです。

(別 表) 具体的な取り組み

事 業 活 動 内 容	実施予定期間	会員費用
1、テレコミュニケーション教育事業 (1)「電話応対コンクール」 ・電話応対コンクール事前研修（基礎コース） 集合形式（別途、YouTube 配信） ・県予選大会（集合形式） 競技会場：武生商工会館 ・電話応対コンクール事前研修（強化コース） 集合形式 ※代表選考会参加者対象 ・県代表選考会（集合形式） 競技会場：調整中 ・全国大会（高知市・高知県立県民文化ホール）	6月7,12,13日 8月28日 9月6,9,10,11日 10月3日 11月15日 7月下旬 ～9月中旬 隨時	無料 無料 無料 無料 無料 有料
(2)「企業電話応対コンテスト」 (受付期間＝5月1日～7月20日)		
(3)「電話応対診断」		有料
(4)「電話応対技能検定」 前期＝3級講義（福井県生活学習館） 3級講義・試験、4級試験（福井県生活学習館） 2級講義（福井県生活学習館） 2級講義・試験（福井県生活学習館） 3級講義（福井県生活学習館） 3級講義・試験、4級試験（福井県生活学習館） 後期＝4級試験（福井県生活学習館）	4月17日,24日 5月8日 5月23日,29日 6月5日 8月22日,29日 9月4日 12月4日	有料 有料 有料 有料 有料 有料 有料
(5)「電話応対・ビジネスマナー等研修」 ・新入社員 接遇・マナー電話応対研修（福井） （敦賀） ・新入社員 フォロー研修 （福井） （敦賀） ・リーダー向け研修会 ・クレーム応対研修会（リモート形式） ・会員事業所先電話応対研修〔出前〕	4月9,10,11日 4月5日 11月21,22日 11月26日 調整中 2月上旬 隨時	無料 無料 無料 無料 無料 無料 有料
2、ICT活用推進等事業 (1) ICTビジネスセミナー	12月上旬	無料
(2) セミナー等の実施による経営、ICT関連情報提供 ・福井地区 ・大野勝山地区 ・武生地区 ・鯖江地区 ・敦賀地区 ・小浜地区	7月19日 7月12日 7月16日 7月11日 7月23日 7月9日	無料 無料 無料 無料 無料 無料
(3) 標的型攻撃メール対応訓練サービス及び eラーニングサービスの実施	毎月 毎月	無料 無料
(4) 情報通信に関する最新情報の提供 ・「テレコム・フォーラム」の配付 ・福井支部HP及び機関誌へのチラシ折込み実施 ・福井支部ニュース発行	毎月 隨時 隨時	無料 無料 無料

2024年度予算(案)

鯖江地区

2024年度 収支予算(案)

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(1) 収入の部

(金額単位：円)

勘定科目		予算額 (A)	前年度予算額 (B)	差額 (A)-(B)	
大科目	中科目				
会員収入	会員会費収入	86,000	92,000	△ 6,000	
		86,000	92,000	△ 6,000	
		86,000	92,000	△ 6,000	
(当期収入合計)(ア)		62,989	60,086	2,903	
前期繰越収支差額		148,989	152,086	△ 3,097	

(2) 支出の部

(金額単位：円)

勘定科目		予算額 (A)	前年度予算額 (B)	差額 (A)-(B)	
大科目	中科目				
管理費	会議費 諸経費	47,500	59,000	△ 11,500	
		45,000	55,000	△ 10,000	
		2,500	4,000	△ 1,500	
内部取引支出※1		0	10,000	△ 10,000	
		47,500	69,000	△ 21,500	
当期収支差額(ア)-(ウ)		38,500	23,000	15,500	
次期繰越収支差額(イ)-(ウ)		101,489	83,086	18,403	
支出合計		148,989	152,086	△ 3,097	

※1 内部取引支出：支部運営経費等の地区協会負担金（通信料、年会費請求・回収委託費等）

[第3号議案]

役員等選任（案）

■役員

（順不同・敬称略）

役 職	役員等氏名	事業所役職
理事・会長	佐々木 英二	鯖江商工会議所 副会頭 エクセル眼鏡株式会社 代表取締役
理事・副会長	臼屋 祐樹夫	越前町商工会 会長
理 事	齋藤 利勝	福井信用金庫 鯖江営業部 営業部長
理 事	大橋 良史	株式会社大橋モータース 代表取締役社長
理 事	牧野 博	鯖江市 政策経営部 施設管理課長
理 事	津田 豊申	越前町 DX 推進室長
理 事	藤井 智正	鯖江商工会議所 専務理事
監 事	坪川 義彦	株式会社福井銀行 鯖江エリア統括店長兼鯖江支店長
監 事	平田 喜夫	株式会社北陸銀行 さばえエリア統括兼 神明支店・鯖江支店 支店長

■顧問

（敬称略）

顧 問	倉田 鋼志	西日本電信電話株式会社 福井支店 ビジネス営業部長
-----	-------	------------------------------

(参考資料)

2023年度事業実施状況等

1 テレコミュニケーション教育事業

(1) 電話応対コンクールの開催

大 会 名	開 催 月 日	開 催 場 所	参 加 者 数	審 査 委 員
福井県 代表選考 予選会	7月 26日	リモート形式 (大会本部) 武生商工会館	51名	オフィス RIN 代表 福井放送株式会社 アナウンサー 福井商工会議所 専務理事 武生商工会議所 専務理事 ホテルフジタ福井 奥田 郁子 氏 森本 茂樹 氏 嶋田 浩昌 氏 藤原 義浩 氏 吉田 仁子 氏
福井県 代表選考会	9月 13日	集 合 形 式 福井商工会議所	27名	福井テレビジョン放送株式会社 報道局シニアアドバイザー NHK福井放送局 放送部 副部長 福井商工会議所 専務理事 オフィス RIN 代表 ホテルフジタ福井 児島 吉洋 氏 笠井 大輔氏 嶋田 浩昌 氏 奥田 郁子 氏 吉田 仁子 氏

(2) 電話応対コンクール審査結果

■福井県代表選考予選会 (優秀賞受賞者) 《敬称略》

氏 名	事 業 所 名	地 区 協 会 名
高倉 友愛	すべてこ株式会社	福井地区協会
米川 紀子	すべてこ株式会社	福井地区協会
徳田 悠祐	ユニフォームネクスト株式会社	福井地区協会
藤嶋 莉	ユニフォームネクスト株式会社	福井地区協会
山口 光	ユニフォームネクスト株式会社	福井地区協会
山田 聖	ユニフォームネクスト株式会社	福井地区協会
大正 彩加	ユニフォームネクスト株式会社	福井地区協会
青木 由佳	ユニフォームネクスト株式会社	福井地区協会
熊田 里美	株式会社 NTT マーケティングアクト ProCX	福井地区協会
福山 愛子	株式会社 寺本鉄工	福井地区協会
妹尾 美優	株式会社 六大陸	福井地区協会
米内山 陽	佐川急便株式会社 福井営業所	福井地区協会
北出 順一	三井住友海上火災保険株式会社 北陸損害サポート部	福井地区協会
反保 真帆	三井住友海上火災保険株式会社 北陸損害サポート部	福井地区協会
尾上 智衣	損害保険ジャパン株式会社 北陸保険金サービス部	福井地区協会
佐々木 光	損害保険ジャパン株式会社 北陸保険金サービス部	福井地区協会
花山 理沙	損害保険ジャパン株式会社 北陸保険金サービス部	福井地区協会
塚田 理沙	敦賀商工会議所	敦賀地区協会
前田 康幸	武生商工会議所	武生地区協会
奥村 友理	武生商工会議所	武生地区協会
吉田 大輔	武生商工会議所	武生地区協会
村井 彩弥加	福井信用金庫	福井地区協会
辻尾 珠英子	福井信用金庫	福井地区協会
伊藤 奈緒	福井信用金庫	福井地区協会
西野 未伶愛	福井信用金庫	福井地区協会
竹内 楓香	福井信用金庫	福井地区協会
上田 風香	福井信用金庫	福井地区協会
尾方 美帆	福井信用金庫	福井地区協会

■県代表選考会（受賞者）《敬称略》

優 勝	福井地区協会	高倉 友愛	すててこ株式会社
準 優 勝	福井地区協会	米川 紀子	すててこ株式会社
第 3 位	福井地区協会	北出 順一	三井住友海上火災保険株式会社 北陸損害サポート部
優 秀 賞	武生地区協会	前田 康幸	武生商工会議所
優 秀 賞	福井地区協会	佐々木 光	損害保険ジャパン株式会社 北陸保険金サービス部
優 秀 賞	福井地区協会	山田 聖	ユニフォームネクスト株式会社
優 秀 賞	福井地区協会	伊藤 奈緒	福井信用金庫
新 人 賞	福井地区協会	竹内 楓香	福井信用金庫

■電話応対コンクール全国大会

本 部	10月20日	札幌文化芸術劇場 hitaru (北海道札幌市)	出場者 57名	福井県代表（福井地区協会） 高倉 友愛 氏（すててこ株式会社） <優秀賞受賞>
-----	--------	-----------------------------	------------	---

（3）電話応対等研修会の開催

■電話応対・ビジネスマナー等研修会

協会名	開催月日	開催場所	参加者数	研修会名	講師
嶺 北	4月 5日	福井県生活学習館	25名	新入社員研修	協会契約講師 奥田 郁子 氏
	4月 6日		24名		
	4月 7日		22名		
嶺 南	4月 11日	プラザ萬象	16名		
嶺 北	11月16日	福井県生活学習館	14名	フォローアップ研修	協会契約講師 奥田 郁子 氏
	11月17日		10名		
嶺 南	11月21日	プラザ萬象	9名		
県 域	11月15日	福井商工会議所	64名	コミュニケーション能力向上	福井放送(株) 森本 茂樹 氏
県 域	6回	リモート (石川、富山開催へ相乗り)	20名	クレーム応対力向上研修	(株)ビコーズ 松尾友子 氏、佐藤久美子 氏

■会員事業所先電話応対研修会

地 区 協 会 名	会 員 事 業 所 数	回 数	参 加 者 数	備 考
福井地区協会	1	1	10名	福井県民生活協同組合

■電話応対技能検定【2級、3級、4級】

支 部	5月 10日	福井県生活学習館	受験者 5名	3級講義＝4月19日、26日、5月10日 試験結果＝5名合格/5名
支 部	6月 7日	福井県生活学習館	受験者 2名	2級講義＝5月23日、30日、6月7日 試験結果＝合格者なし
支 部	9月 6日	福井県生活学習館	受験者 1名	3級講義＝8月22日、29日、9月6日 試験結果＝1名合格/1名
支 部	12月6日	福井県生活学習館	受験者 6名	4級試験結果＝3名合格／6名 ※2名欠席

2 ICT活用推進事業

■ICTビジネスセミナー

支 部	1月24日	3県合同オンライン経営セミナー	視聴者 56名	「世の中の生成AIの動きについて」 講師＝西日本電信電話株式会社福井支店 ビジネス営業部長 倉田 鋼志 氏 「DXは日本を変えるのか」 講師＝社会学者、作家 古市 憲寿 氏
-----	-------	-----------------	------------	---

■講演会

協会名	開催月日	開催場所	参加者数	テーマ	講師
鯖江	7月 6日	鯖江商工会議所	17名	オフィスで取り組むべき 多層防御	西日本電信電話株式会社 福井ビジネス営業部 遠藤 修平 氏
大野勝山	7月 7日	勝山商工会議所	15名	オフィスで取り組むべき 多層防御	西日本電信電話株式会社 福井ビジネス営業部 遠藤 修平 氏
小浜	7月11日	ホテルアーバンポート	34名	人を惹きつける話し方とは ～コミュニケーション力の 鍛え方～	フリーキャスター、 城西大学メディア学部講師 和田 奈美佳 氏
武生	7月20日	武生商工会館	15名	オフィスで取り組むべき 多層防御	西日本電信電話株式会社 福井ビジネス営業部 遠藤 修平 氏
敦賀	7月24日	ニューサンピア敦賀	57名	ウクライナ危機 その背景と国際的影響	慶應義塾大学総合政策学部 教授 廣瀬 陽子 氏
福井	7月28日	福井商工会議所ビル	77名	「大河ドラマに見る」 戦国武将の先見力と判断力	静岡大学 名誉教授 小和田 哲男 氏

(本部、他支部等開催)

開催日	主催元	セミナーテーマ
2023.5.12	北海道	・地域活性化に向けたDXへの期待 【講師】NTT東日本北海道南支店 工藤 晶宣 氏 ・医療ヘルスケア分野におけるNTT東日本の取組み 【講師】NTT東日本ビジネスイノベーション本部 高桑 隆一郎 氏 ・北海道の地域医療における課題、最新技術活用による遠隔医療の今後について 【講師】むかわ町国民健康保険憩別診療所副所長 香山 リカ 氏
2023.5.26	本部	地域の課題解決に向けたICT技術等の活用について～デジタル社会で必要となる中小企業のDXと新連携による新たな価値づくり
2023.6.28	近畿	2023サイバーセキュリティ対策講座 Vol.20 ・サーバー空間をめぐる脅威の情勢と対策、内部不正による情報漏洩対策 【講師】警視庁サーバーセキュリティ対策本部 ・企業におけるサーバー脅威、事故に対する適切な対策とは 【講師】東京海上日動火災保険各部式会社 ・基本から再確認！2024情報セキュリティ口座 【講師】ユーモア協会 近畿事業推進部長 川端 文雄 氏
2023.7.5	近畿	大前さんに学ぼう！ DX戦略の成功条件〈先行事例に学ぶDXの導入・活用ポイント〉
2023.7.13	東京	ユーヨープレミアムウェインセッション2023 ・ICTセミナー「スマホ活用仕事術 2.0」【講師】株式会社ドコモビジネスソリューションズ 岡本英子 氏 ・SDG s セミナー「私たちと一緒に地球の未来を守ってください」【講師】SDG's 地球防衛隊 リーダー 佐々木 明音 氏 ・経営セミナー「岐路に立つ日本」【講師】信州大学特任教授、法学博士、ニューヨーク州弁護士 山口 真由 氏
2023.7.26	近畿	経営者のためのDXリテラシー講座
2023.8.24	四国	「メタバース」とは何か？～マネタイズのポイントと今後の動向～ 【講師】中央大学 国際情報学部教授／政策文化総合研究所所長 岡嶋 裕史 氏
2023.9.7	北海道	分身ロボット 社会参加の窓口・人手不足解消の光！ ・分身ロボットOrihimeが可能にする“適材適所社会”【講師】(株)オリティ研究所CVO 吉藤 オリ氏 ・産業DX・地方創生を加速させるローカル5G／ギガらく5G【講師】NTT東日本 ネットワーク推進本部 西原 英臣 氏
2023.9.29	東京	デジタル人材がいない中小企業のためのDXセミナー ・「中小企業には中小企業のDXがある」【講師】(株)N I コンサルティング 代表取締役 長尾 一洋 氏 ・「中小企業のお客さまの業務効率化や生産性向上を実現」【講師】NTTコミュニケーションズ(株)、(株)ドコモビジネスソリューションズ
2023.10.6	近畿	経営者のための情報セキュリティ講座
2023.11.1	近畿	サイバーセキュリティ対策講座
2023.11.2	中国	・DX時代に求められる人材像とリスクリングの重要性 【講師】(株)NTTHumanEX代表取締役 玉池 明 氏 ・宇宙に行くということ 【講師】宇宙飛行士 合同会社未来圖代表 野口 聰一 氏
2023.12.4	東京	インボイス制度・電子帳簿保存法対策セミナー ・インボイス制度等の実務対応の本質的な課題と対処のポイント 【講師】公認会計士 コンサルタント 川口 宏之 氏 ・まだ間に合う！インボイス残業を減らすためのDX化のポイント 【講師】NTT東日本ビジネス開発本部 中村 聰子 氏
2023.12.8	本部	AI等の最新ICT技術がもたらす、新たなビジネス環境への対応等について！ ・事業視点で知つておきたいAI基礎技術とDXプロセスにおける活用 【講師】株式会社DMMアイデアクラウド取締役 古波鯨 大己 氏 ・IOWNがもたらす産業・社会の変化 【講師】NTT研究企画部門 川島 正久 氏
2023.12.15	富山	ゑびや大食堂のデータ活用事例～売上6倍 利益率80倍UPの実績～【講師】有限会社ゑびや／株式会社EBILAB代表取締役 小田島 春樹 氏
2024.1.10	近畿	あの大前さんに「2023年経済から見た今後の経済三通り」を学ぼう
2024.2.8	九州	・学校では習わない睡眠のあれこれ 【講師】NTT PARAVITA(株) 代表取締役社長 中野 康司 氏 ・ピンチのあとにチャンスあり 【講師】日本ラグビーフットボール協会副会長 清宮 克幸 氏
2024.2.15	埼玉	・生成AIの現状と可能性 【講師】NTT東日本 ・野球人生から学んだチャレンジ精神 【講師】元プロ野球選手 NPO法人 THANKYOUFUND代表理事 矢野 翼 氏
2024.2.15	関西	・サーバー空間をめぐる脅威の情勢と対策、内部不正による情報漏洩対策 【講師】警視庁サーバーセキュリティ対策本部 ・企業におけるサーバー脅威、事故に対する適切な対策とは 【講師】東京海上日動火災保険各部式会社 ・基本から再確認！2024情報セキュリティ講座 【講師】ユーモア協会 近畿事業推進部長 川端 文雄 氏
2024.2.21	千葉	・生成AI（ChatGPT）について 【講師】デジタルグラフィックス株式会社 代表取締役 河村 知明 氏 ～AIがもたらす未来～ 人工知能の現在とこれからの地域社会【講師】東京大学薬学部・教授 池谷 裕二 氏
2024.2.28	東海	withコロナ・afterコロナの働き方と経営改革 【講師】トレンド評論家 牛窪 恵 氏
2024.3.1	千葉	・ビヨンド5G時代の展望～世界を見据えた企業戦略を～ 【講師】早稲田大学大学院経営管理研究所・教授 長内 厚 氏 ・Bリーグチャンピオンに学ぶ ビジネスの革新と地域社会への貢献 【講師】ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ理事長 島田 慎二 氏
2024.3.4	東北	・持続可能な発展を可能にする地球循環型社会の実現 【講師】NTT東日本 まちづくり推進部 中川 応能 氏 ・職場のメンタルヘルス～文明や科学技術の発展よりも大切なこと こころの羅針盤 人生を迷わないために 【講師】日本メンタルヘルス協会代表 衛藤 信之 氏

3 共催事業等の参加状況

(単位:人)

行 事 名	福 井	大野・勝山	武 生	鯖 江	敦 賀	小 浜	計
新 入 社 員 研 修	53	6	10	2	16	—	87
フ ォ ロ ー ア ッ プ 研 修	20	—	1	5	7	2	35
電話応対コンクール事前研修（基礎） ※集合＆YouTubeによる映像配信	73	3	4	5	7	4	96
電 話 応 対 コ ン ク ー ル	43	1	4	2	1	—	51
電 話 応 対 コ ン ク ー ル 強 化 研 修 (福井県代表選考会出場対象者研修)	24	—	3	—	1	—	28
電 話 応 対 技 能 檢 定 2 級	3	—	—	—	—	—	3
電 話 応 対 技 能 檢 定 3 級	7	—	—	—	—	—	7
電 話 応 対 技 能 檢 定 4 級	6	—	—	—	2	—	8
ク レ ー ム 応 対 研 修	12	3	—	—	5	—	20
コ ミ ュ ニ ケ シ ョ ン 力 向 上 セ ミ ナ ー	53	—	1	6	2	1	63
標的型攻撃メール予防訓練サービス	7	—	1	2	—	2	12
e ラ ー ニ ン グ サ ー ビ ス	14	1	—	16	1	—	32
合 计	315	14	24	38	42	9	442

前年度比較+5（福井地区：+56、大野勝山地区：▲31、武生地区：▲2、鯖江地区：+1、敦賀地区：▲2、小浜地区：▲17）

「参加者総数」2019年:402、2020年:338、2021年:430、2022年:437

【注】標的型攻撃メール予防訓練サービス、e ラーニングサービスは、参加事業者数